

令和7年度 看護学科 推薦入学試験

実施日 令和6年11月2日

国語総合

注意

- 1 「開始」の合図があるまで開いてはいけません。
- 2 「開始」の合図で、1ページから5ページまで問題が印刷されていることを確かめなさい。
- 3 解答用紙に受験番号と氏名を書きなさい。
- 4 問題用紙に受験番号を書きなさい。
- 5 答えは、全て解答用紙の指定された解答欄に書きなさい。
- 6 問題は一題で、5ページまであります。
- 7 「終了」の合図で、すぐに筆記用具を置きなさい。
- 8 試験終了後、解答用紙には手を触れず、回収を待ちなさい。

受験番号

【】【読解問題】次の文章を読んで、あととの問い合わせに答えなさい。

人間だけが労働する。動物は当面の生存に必要な以上のものをその環境から取り出して作り置きをしたり、それを交換したりしない。ライオンはお腹がいっぱいになつたら寝をする。横をトム・ソンガゼルの群れが通りかかっても、「」の機会に二三頭、取り置きしておこうかなどとは考へない。「労働」とは生物学的に必要である以上のものを環境から取り出す活動のことであり、^①そういう余計なことをするのは人間だけである。

どうして人間だけがそんなことをするのか。それは「贈与する」ためである。ほかに理由は見当たらない。【 A 】、腹一杯のライオンがそれでも獲物を狩ったとしたら、その獲物は誰かに（仲間のライオンかハイエナか禿鷲あるいは地中のアビセイ物か）「贈り物」として与える以外にはヨウトがない。

「働く」ことの本質は「贈与すること」であり、それは「親族を形成する」とか「言語を用いる」と同レベルの類的ウシユクメイであり、人間の人間性を形成する根源的な営みである。そのような根源的なものについては、それが何かをエイチギ

的な言葉づかいで語ることはできない。例えば、「言語とは何か」と私たちは問うことができるけれど、その問いは言語によって行うしかない。「貨幣とは何か」という本を書くことはできるけれど、その本を書いた経済学者はその印税の支払いをおそらくは貨幣で求めるはずである。労働もそれと同じである。

②人間以外の動物はしないことはたぶん労働である。「たぶん」という限定を付すのは、それが労働であるのかどうかは事後になって、それを「贈り物」として受け取る他者の出現を待つてしか判明しないからである。

労働は価値を創出する。だが、価値といふものは単体では存在しない。価値といふのは、それに感動したり、畏怖したり、羨望したりする他の人間が登場してはじめて「価値」として認定されるからである。

ガレージにもつて基板にはんだ付けをしている青年がしていることが「労働」かどうかはその時点ではわからない（短期的スパンを取れば、^③消費するだけであ

る）。だが、彼の作った電子ガジェットが爆発的に売れて、気がついたら大富豪になってしまったということになると、^④回顧的には「あのとき彼は労働していたのだ」ということになる。

どういう行為が「働く」ことであり、どういう行為がそうでないのかは、働き始める前にはわからない。働いて何かを創り出した後に、それを「欲望する」他者が登場してはじめてそれは労働であったことが遙及的にわかるのである。そういうふうに^⑤労働は時間の順逆が狂つたかたちで構造化されている。

「穴を掘って、それをまた埋める」という作業の繰り返しそのものは労働ではない。いかなる価値も創り出していないからである。ドストエフスキイは、人間はそのような作業の無意味さに耐えられぬであろうと書いた。【 B 】、もし、その作業の従事者たちが、穴の掘り方や土の運び方にについて工程を工夫し、システム改善について議論することが許されていた場合、私が試みるささやかな工夫に驚いたり、感心したりする他者の顔を私が想像できたら、それは限りなく

【 C 】に近づいていけることができるだろう。

私の大学の同僚の島崎徹さんは少年の頃カナダに渡り、ダンスのレッスンを受けながら、レストランで皿洗いのバイトをしていた。そのとき、島崎少年は独創的な皿洗い^⑥システムを思いついて、それを提案して、受け容れられた。それから何十年か経つて、世界的なダンサーになった後、島崎さんはかつて働いていた那个レストランを訪れてみたことがあった。ふと厨房を覗いてみると、人々は「島崎システム」で皿を洗っていた。

⑦佳話である。

このとき、島崎さんにとつて、皿洗いの経験は、その言葉の本来の意味において、労働になつたのだと私は思う。ある仕事が数十年経つて、「労働になる」ということがありうるのである。その人がなしとげたことの意味は、仕事そのものではなく、それが他者に何を贈つたかで決まるからである。

島崎さんは皿洗いを通じて見知らぬ人々に（効率的で気分のよい皿洗いシステム）という「贈り物」をした。その「贈り物」を現に享受している人々がカナダの一

隅に現に存在している。その事実によつて、少年時代の労働は（当時受け取つた賃金の他に）いくばくかの価値を加算されたのである。

「現に享受している」という言い方は正確ではないかも知れない。島崎さんは、おそらく皿洗いをしているときすでに、賃金以上のものを、未来において彼が開発したスキルの恩恵を受益する人々のことを想像するというかたちで、前倒しで受け取つていたはずだからである。そして、たぶんそのときすでに彼は例外的に陽気で働き者の皿洗いとして、厨房の雰囲気を明るくしていただけたはずである。

「島崎システム」の恩恵の受益者である「次代の皿洗い」はまだ出現していない。それは仮説的にしか存在しない。けれども、自分がなした仕事から何らかの喜びや愉悦や利益を受け取る他者がいつか出現するであろうという予測をもてるならば、それは、労働に今ここで価値を加算するのである。

逆の例を考えればわかる。地球最後の日に、生き残った最後の一人がいたとする。彼が画期的な癌特効薬を発明しようとも、宇宙の全事象を説明できる理論を完成させようとも、それはもう労働ではない。その成果を享受しうる他者がもうどこにもいないからである。^⑥ 労働の価値は労働そのものに内在するわけではない。その成果を享受する他者たちによって事後的に賦与されるのである。

（内田樹の文章『「人間はどうして労働するのか』』より）

エイチギー的　－　タイギ名分

2 ギダイを決定する

3 ギジュツが向上する　4 モギ試験を受ける

問三 傍線部①「そういう余計な事」に当てはまらないものを次のなかから選び、記号で答えなさい。

1 当面の生存に必要な以上のものを作り置きをすること

2 獲物で空腹を満たした後に昼寝すること

3 環境から得られたものを交換すること

4 生存するために必要な獲物の取り置きをすること

問四 空欄Aに当てはまる語句を後から選び、記号で答えなさい。

1 たとえ　2 もし　3 やはり　4 ただし

問五 傍線部②のように筆者が述べる理由の説明として適当なものを、次のなかから選び、記号で答えなさい。

1 動物は、「労働の価値」を説明しうる言葉をもつていいから。

2 人間以外の動物は、労働による価値を創出していいといえるから。

3 人間以外の動物が労働するかどうかは、動物が言葉を理解しないと分からぬことだから。

4 創出した価値を受け取る相手が存在して初めてそれが「労働」だとわかるから。

ウ シュクメイ　1 規模をシュクショウする　2 シュクハク施設を選ぶ

3 シュクジを述べる　4 ゲンシュクな雰囲気の儀式

問六 傍線部③「消費」の対義語を次のの中から選び記号で答えなさい。

- 1 浪費 2 消化

- 3 生産 4 貯蓄

問七 傍線部④「回顧」の正しい意味を、次のの中から選び、記号で答えなさい。

- 1 以前の事柄を思い起こすこと 2 熟考した末に結論を出すこと

- 3 思いがけなく巡り合うこと 4 何度も考え、作り直すこと

問八 傍線部⑤のように言える理由の説明として最も適切なものを、次の1～4から選び、記号で答えなさい。

- 1 穴を掘つてまた埋めるというような作業の繰り返しそのものは、いかなる価値も創り出していないから。

- 2 どういう行為が「働く」とことで、どういう行為が「そうでない」のかは、働き始める前にわかつているから。

- 3 何かを創り出した後に、それを求める他者が登場してきてはじめてそれは「労働」となるから。

- 4 作業の従事者たちが意欲的に行つた行為でないと、「労働」とは言えないから。

問九 空欄【B】、【C】に当てはまる語句を、空欄Bは、あとの一から4から選び記号で選び、空欄Cは本文中から適切な二字の熟語を書き抜いて、それぞれ答えなさい。

【B】 — そして 2 また

- 3 それゆえ 4 だが

【C】 □□

問十 傍線部⑥について、ここではどのような意味で使われているか。最も適当なものを見出し記号で答えなさい

- 1 組織 2 制度

- 3 思想 4 方式

問十一 傍線部⑦「佳話(良い話)である」とあるが、なぜか。本文の内容を踏まえて、最も適当なものを選び、記号で答えなさい。

- 1 島崎少年の考案した皿洗いシステムが、現地の人々に効率的で気分の良いシステムだとやつと理解されたとわかつたから。

- 2 島崎少年の考案した皿洗いシステムが、数十年経つて、現地の人々に「贈り物」として享受されているとわかつたから。

- 3 島崎少年は、皿洗いという下積みを積んだおかげで、世界的なダンサーとして活躍するようになったから。

- 4 島崎少年は、皿洗いとしての賃金以上のものを、受け取つていなかつたらう。

問十二 傍線部⑧のように筆者は述べている一方で、労働の価値を「前倒しで」受け取ることも可能であると述べている。どのように「前倒しで」受け取ることができるのか。本文で述べられている内容に即して、当てはまるものをすべて選び、記号で答えなさい。

- 未来において、自分の開発したスキルの恩恵を受益する人々のことを想像しようとき。
- 2 地球最後の日に生き残った最後の一人になり、画期的な癌特効薬を發明したとき。
- 3 経済学者が「貨幣とは何か」という本を書き、その本を書いたその印税の支払いを貨幣で求めるとき。
- 4 働き者の皿洗いとして、厨房の雰囲気を明るくすることに貢献できたとき。
- 5 ガレージにこもり、基板にはんだ付けをした青年が作った電子ガジェットが爆発的に売れたとき。
- 6 「穴を掘つて、また埋める」という作業において、土の運び方の工程を工夫し、その工夫に驚いたり、感心したりする他者の顔が想像できたとき。
- 7 自分がなした仕事から何らかの喜びや愉悦や利益を受け取る他者がいつか出現するであろうという予測を持てるとき。

2【表現問題】

問一 次の①～④の文について、傍線部の敬語の誤りを正しく書き改めなさい。

- ① 父が、先生にお会いしたいと申されております。

- ② お忘れ物をしないようにご注意ください。

- ③ どうぞ遠慮なくいただいください。

- ④ 先生が申されましたことは、大切なことです。

問二 次の各組には敬語が適切である文と、そうでない文がある。適切な文を選び、記号で答えなさい。

- ① ア 担当者に伺つてください。

- イ 担当者にお聞きください。

- ② ア ご自身でお持ちになりますか。

- イ ご自身でお持ちいたしますか。

- ③ (社外の人からの電話の場面で)

- イ 田中はただいま席を外していらっしゃいます。

- ア 田中部長はただいま席を外していらっしゃいます。

問三 次の文の傍線部を正しい表現となるように、書き改めなさい。

- ① 「クラスTシャツを作る」というのが私の提案です。なぜこの提案をするかなど、クラスの絆を深めたいです。

- ② 「あなたの将来の夢は何ですか。」

「私の将来の夢は、パイロットになりたいと思つています。」

問四 例にならって、次の①②の文の中から、書き手の意見・気持ち・判断を述べた表現を取り除き、主として事実を述べた文に書き換えて下さい。

例：過去十年間で、売り上げは五割増加したように思われる。

↓過去十年間で、売り上げが五割増加した。

- ① この地域は県内で最も栄えている地域であるようだ。
- ② この薬が開発されたら、歴史上の偉業となるにちがいない。

問五 あなたはなぜ看護職を志したのですか。看護職を目指すきっかけや体験などに触れて、具体的に述べてください。